

香菜通信

【発行】

東北中国帰国者支援・交流センター
社会福祉法人 宮城県社会福祉協議会
〒980-0014
宮城県仙台市青葉区本町3-7-4
電話：022-263-0948/022-223-1152
URL：http://www.miyagi-sfk.net/

とうほくきた 東北北ブロック研修会 げんしゅうかい 8月20日(月)

いわて けんちりおかし のつなぎ 温泉ホテル大観に於いて、岩手県との共催により東北北3県の方々を対象とした研修会を初めて開催しました。
株式会社マツムラ健康館代表の松村氏より「日本は、世界で一番寝たきりの方や薬を飲む方が多い国であり、その原因は、運動習慣が無いことにある。適度な運動は万能薬！」など、健康維持の秘訣を教わり、実際にヨガを体験しました。



ヨガ体験

また、岩手県観光協会の三浦氏から、温泉入浴について講話をいただいたのは、温泉の入浴体験。心も会話も弾み、とても充実した1日となりました。



皆さんからの要望を受けて実現した研修会ということもあり、今回参加した方のなかには、中国の出身地が一緒だった方と十数年ぶりに感激の再会を果たされた方もおられました！

とうほく 東北ブロック圏域日本語交流会 げんいき にほんご こうりゅうかい 9月27日(木)・28日(金)



歌って

宮城県を代表する温泉郷のひとつ、鳴子温泉郷にあるなかやま山荘に於いて、東北6県の方々を対象とした交流会を開催しました。懇親会では、日本料理を囲みながら、スライドショーやカラオケ、歓談



たくさん笑いました！

を通し、仲間と親交を深めました。
参加者の佐藤よし子さんは、「美味しい料理を食べたり、きれいな景色を見たりして、日本に帰ってこられたことを幸せに思う。中国にいる家族や友人にも、そう伝えたい。」と話していました。



就労コーナー

老人福祉施設とは・必要とされる職員とは 7月30日(月)

社会福祉法人永楽会「百才館」の生活相談員佐藤氏の研修では、興味深いスライドやユーモアのあるお話により、参加者は大変満足され、「家に帰ったら子どもや孫に就労に対する心構えなどを話してあげたい」と話していました。

また、施設入所に関する質問に、高橋園長からは「元気が一番！」と心強く温かいお言葉をいただきました。
(就労担当：菅野)



宮城県立大崎高等技術専門校・福祉施設百才館見学 9月24日(月)

職場見学に参加された、板橋繁子さんの感想を紹介し☆

福祉施設百才館では、先進的な介護用具や部屋を見学しました。利用者の皆さんと介護士の親しい顔を見ました。日本の社会保障制度は素晴らしく、びっくりしました。

大崎高等技術専門校では、いろいろな訓練科を見学しました。若い人が、将来安心して就職するために一生懸命がんばっていました。職場見学を通して、私達は日本の社会をもっと理解することができて、とてもうれしかったです。



造園科を見学する皆さん

いどうにほんごこうりゅうかい あおもりけん 移動日本語交流会(青森県)

9月10日(月)

青森県庁に於いて、青森県との共催による移動日本語交流会を開催しました。ワ・ラッセ工房の伊東氏・工藤氏・佐藤氏ご指導のもと、ミニ金魚ねぶたの創作を体験。健康教室では認知症予防について、保健師の大鶴氏に、実践を交え楽しくお話をいただきました。また、事務局鹿内氏のご案内により、県庁内にある議会議場を見学すると、皆さんその広さに驚かれた様子でした。最後には、日本古来の遊びのひとつ「福笑い」をして、楽しい時間を過ごしました。笑う門には福来る！たくさん笑って、元気に過ごしましょう！

ミニ金魚ねぶたの創作体験



健康教室「認知症予防について」



「あとだしジャンケン、荷きますよ〜」



県議会議場見学



議員席で、説明に耳を傾けます



福笑いに挑戦



いどうにほんごこうりゅうかい たいげんがいしゅう やまがたけん 移動日本語交流会・体験外出(山形県) 10月4日(木)

今年も、芋煮の季節の到来。山形市の馬見ヶ崎河川敷で山形県との共催による移動日本語交流会を開催しました。当日は、お天気にも恵まれ、芋煮や太極拳を通じ、楽しく交流を深めることができました。参加者の方からは、「日本一の大きな鍋が見られてよかった」「初めて参加したが、環境が素晴らしく、本場の味が美味しかった」「来年も元気に参加したいし、皆さんと会いたい」といった感想が聞かれました。



日本一の芋煮鍋の前で



山形の芋煮を伝授！



「乾杯！」



全員で「ふるさと」を合唱♪



自然のなかで、太極拳



高齢基礎年金を満額受け取るための申請はお済みですか？

満額の高齢基礎年金受給には、申請が必要です。平成20(2008)年1月1日時点で要件を満たしていた方は、**本年12月31日**で申請が締め切られます。まだ申請がお済みでない方は、下記へお問い合わせください。

厚生労働省社会・援護局中国残留邦人等支援室 ☎03-3595-2456 (中国語可)

12月2月の予定	12月5日(水)	移動日本語交流会(宮城県)
	1月21日(月)	就労研修会
	2月	職場見学
	2月15日(金)	日本語学習発表会(宮城県)

編集後記：秋晴れの週末を利用して、衣類の衣替えをしました。気持ちよくこれからの季節を迎えられそうです。が、十数年首都圏に居たこともあってか、「寒さ」にはすっかり弱くなってしまいました。寒さ対策の基本は、「筋肉量」と「良い代謝」だといいます。冬眠準備の誘惑？もあります。せっかくの秋、スポーツに興じてみようと思います。(石黒)